

第1回審議会における主要な意見・提案等

議題：再興戦略1「北陸新幹線敦賀開業に向けた受け皿づくり」

| グループ | 主要な意見・提案等 |
|------|---|
| A | <ul style="list-style-type: none"> ・目標値の観光入込客数200万人以上について、目標が低すぎる ・敦賀が、北陸本線・新快速・小浜線・北陸新幹線の終着（始発）駅となることを記述すべき ・観光資源が多いにもかかわらずPRが弱く、市民の意識醸成が十分ではない ・駅からのコミュニティバス等の現状の二次交通では、観光のプランが構築しにくい ・行政及び商店街等の民間部門においても、観光受入れの準備が整っていない |
| B | <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線敦賀開業について、観光面だけでなく、通勤・通学圏域の拡大による定住促進として捉えるべき ・富山県・静岡県等にて実施している通勤・通学の支援等を参考としてはどうか ・二次交通について、観光だけでなく、住民向けの視点も入れて、コミュニティバス等の充実を図るべき |
| C | <ul style="list-style-type: none"> ・敦賀駅におけるICOCA・Suica等のシステム導入を促進すべき ・具体的な提案をする上で、現状の敦賀市の財政的な許容量等を把握可能な資料の提出を求める ・観光だけでなく、都市部に比較して充実した子育て等の福祉施策等を都市部へアピールすべき ・新幹線駅等については、都市部に似せるのではなく、田舎の素朴なレトロ感を出すべき ・受け皿づくりを進めていく上で、行政だけでなく、市民の機運を盛り上げていくことが必要 |
| D | <ul style="list-style-type: none"> ・受け皿づくりの視点として、北陸新幹線敦賀開業だけでなく、リニア開業等を見すえて取組むべき ・「イメージ戦略の推進」について、より力強く打ち出すために、「イメージ戦略の徹底」に変えるべき |

| グループ | 主要な意見・提案等 |
|------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・アクアトムについて、回遊の動線上にあるため、イメージに即した統一感のあるものとすべき |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・敦賀港線について、わが国で3番目の路線であるため、これを活かすべき |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・銀河鉄道999のモニュメントについて、観光資源及び回遊に活かすべき |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・アクアトムについて、銀河鉄道999のモニュメントの動線の終局に位置するため、これを活かした改修をすべき |